広島	商船高等	等 再門学校	開講年度	令和05年度	(2023年度)	授	業科目	エネルギー変換工学	
科目基礎			1	,	- (- (~)			,	
17日				科目区分		専門 / 選択			
授業形態		講義				单位数	学修単位:		
開設学科		産業システ	~ 業システム工学専攻			専2			
開設期		前期		週時間数		2			
教科書/教	材	必要に応じ	て配布する/ 参考						
担当教員		梶原 和範							
到達目標	票								
あることで (1)エネル (2)課題に	を出発点と /ギー変換か : 設定内容に	する。そのよう 〝社会における』 ⁻ ついて、現状・	な背景により, 次 重要な要素である。 ・課題・課題解決(てにような内容を ことを理解し, の各段階を確認	を学習する。		るまでの空	間・時間的な広がりを持った内容で	
ルーブリ	ーー ノック								
			理想的な到達レイ	標準的な到達し	ベルの目]安	安未到達レベルの目安		
評価項目1			エネルギーの変換と現代社会におけるエネルギー問題の重要性を認識して、その危うさについて教授できる		認 ける重要性を認 授 ある危うさにて	エネルギーの変換と現代ける重要性を認識し、そのある危うさについて事例理解し、発表する		お エネルギーの変換と現代社会に ける重要性を認識できず、その	
評価項目2			エネルギー変換が社会における重要な要素であることを優先とする根拠とともに優先順位づけして、教授できる		重 エネルギー変換る 要な要素である	エネルギー変換が社会 要な要素であることを 根拠と優先順位を付し		エネルギー変換が社会における重要な要素であるは理解するが、その項目について根拠と優先順位を付すことができない	
評価項目3			現在のエネルギーに関連する課題 の設定を行い、内容について、現 状・課題・課題解決という一連の 内容を教授する		現 の設定を行い、 の 状・課題・課題	現在のエネルギーに関うの設定を行い、内容に 状・課題・課題解決に について発表する		現在のエネルギーに関連する課題 の設定は行うことはできるが、内容について、現状・課題・課題解 決に向けた検討ができない	
 学科のŦ	到達目標耳	頁目との関係							
<u>,</u> 行623 教育方法		<u>, </u>							
		((3)エインレイ	-一にみ フルる現						
授業の進む	め方・方法	(4)エネルギ たは技術者 エネルギ (1)エネルギ (2)その調査 (3)当該課題 授業はそ	テーに関係する安定としての責任ある 一の変換と現代社デー・環境につい でに基づき、課題で 題についての課題が れぞれの時間に、	全性や文化、境 判断力と行動の 会における重要 ての現状調査 を抽出する 解決を試みる 問題設定を行き	の指針をコメントする 要性とその背後にある	ら幅広く <u>3</u> 3危うさ(1た課題	技術とのた こついて事	かわり万を考察し、人間として, 。 	
授業の進む 上意点	め方・方法	(4)エネルギ たは技術者 エネルギ (1)エネルギ (2)その調配 (3)当該課そ 性的な検討 授業は表 授業では 授業の事	デーに関係する女会としての責任ある 一の変換と現代社デー・環境について で、といっての課題を 値についての課題が がでれの時間に、からはじめ、数量 学生が調査した内	全性や文化、境別を対しています。 判断力と行動の 会における重要でかけます。 を抽出する。 解決を試みる。 問題設定を行き。 的な検討である。 における重要においる。 における重要においる。 における重要においる。 における重要にある。 における重要にある。 にはいるであるである。 にはいるではいるである。 にはいるではいるである。 にはいるではいるではいるである。 にはいるではいるではいるである。 にはいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるで	項、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定さる 3ことを心掛けて行う て、発表・討論形式で	ら幅広く 3 3危うさ(1た課題 5。	技術とのたこついて事・問題の調	かかり万を考察し、人間として,a 	
注意点		(4)エネルギ たは技術者 エネルギ (1)エネルギ (2)その調配 (3)当該課そ 性的な検討 授業は表 授業では 授業の事	デーに関係する女会としての責任ある 一の変換と現代社デー・環境について デー・基づき、課題 値についての課題 がぞれの時間に、からはじめ、数量 学生が調査した内前、事後学習に時	全性や文化、境別を対しています。 判断力と行動の 会における重要でかけます。 を抽出する。 解決を試みる。 問題設定を行き。 的な検討である。 における重要においる。 における重要においる。 における重要においる。 における重要にある。 における重要にある。 にはいるであるである。 にはいるではいるである。 にはいるではいるである。 にはいるではいるではいるである。 にはいるではいるではいるである。 にはいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるで	項、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定さる 3ことを心掛けて行う て、発表・討論形式で	ら幅広く 3 3危うさ(1た課題 5。	技術とのたこついて事・問題の調	かわり万を考察し、人間として,意例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定	
^{注意点} 授業の属		(4)エネルギ たは技術者 エネルギ (1)エネルギ (2)その調理 (3)当該課是 性的な検討 授業では 授業の事間 多上の区分	デーに関係する女会としての責任ある 一の変換と現代社デー・環境について デー・基づき、課題 値についての課題 がぞれの時間に、からはじめ、数量 学生が調査した内前、事後学習に時	全性や文化、境別を対しています。 判断力と行動の 会における重要でかけます。 を抽出する。 解決を試みる。 問題設定を行き。 的な検討である。 における重要においる。 における重要においる。 における重要においる。 における重要にある。 における重要にある。 にはいるではいるである。 にはいるではいるである。 にはいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるで	項、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定さる 3ことを心掛けて行う て、発表・討論形式で	ら幅広く 3 3 危うさ(1.た課題 う。 ご行うたと	技術とのたこついて事・問題の調	かわり万を考察し、人間として,意例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定	
主意点 受業の原 」 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u>	(4)エネルギ たは技術者 エネルギ (1)エネルギ (2)その調理 (3)当該課是 性的な検討 授業では 授業の事間 多上の区分	テーに関係する女: としての責任は代表 一の変換と現代れ デー・環境につい 経に基づき、課題 値についての課題 れぞれの時間に、 からはじめ、数量 学生事後学習とに時 以外における学習	全性や文化、境別を対しています。 判断力と行動の 会における重要でかけます。 を抽出する。 解決を試みる。 問題設定を行き。 的な検討である。 における重要においる。 における重要においる。 における重要においる。 における重要にある。 における重要にある。 にはいるではいるである。 にはいるではいるである。 にはいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるで	境、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式できる。	ら幅広く 3 3 危うさ(1.た課題 う。 ご行うたと	技術とのたこついて事・問題の調	かわり万を考察し、人間として、る例を調査を行う。 衝・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する	
主意点 受業の原 」 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u>	(4)エネルギ たは技術者 エネルギ (1)エネルギ (2)その調課 (3)当該課題 授業は検討 授業では 授業等の 授業時間 多上の区分	テーに関係する女: としての責任ある 一の変換と現代社 デー・環境につい ででは、課題 値についての時間に、からはじめ、数量 学生が調査した内 前、事後学習に時 以外における学習	全性や文化、境別を対しています。 判断力と行動の 会における重要でかけます。 を抽出する。 解決を試みる。 問題設定を行き。 的な検討である。 における重要においる。 における重要においる。 における重要においる。 における重要にある。 における重要にある。 にはいるではいるである。 にはいるではいるである。 にはいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるで	境、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式できる。	ら幅広く 3 3 5 5 5 た課題 う。 で行うたと	技術とのなって事・問題の調めのプレゼ	かわり万を考察し、人間として、言例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授	
主意点 受業の原 〕 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u>	(4)エネルギ たは技術者 エネルギ (1)エネルギ (2)その調果 (3)当該課是 性的な検討 授業での 授業の時 授業の 受労 を を を の の の の の の の の の の の の の の の の	一に関係する女: としての責任ある 一の変換と現代社 デー・環境につい 確に基づき,課題 値についての課題に れぞれの時間に、 からはじめ、数量 学生が調査した内 前、事後学習とに 以外における学習	全性や文化、境。判断力と行動の会における重要を抽出するを抽出する解決を設定を有い。 一会におけるである。 一会に対け調査を対してある。 一般では、一般では、一般では、一般である。 一般では、一般では、一般では、一般である。 一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	境、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式できる。	ら幅広く 3 3 6 うさい 3 た課題 5 5 で行うたと	技術とのだって事・問題の調めのプレゼの の到達目標	かわり方を考察し、人間として、ま 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する	
主意点 受業の原 〕 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u>	(4)エネルギ (1)エネルギ (1)エネルルギ (2)その調理 (3)当該課是 性的な検討 授業での時 授業の時 多上の区分 ニング	一に関係する女: としての責任をある 一の変換と現代が デー・環づき、課題についての 語のではじめ、数量である。 学生のではじめ、数量である。 学生のではである。 学生のではである。 学生のではできた。 「学生のではできた。 「学生のではできた。 「学生のできた。」 「「「「「「「「「」」」 「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」 「	全性や文化、境別と行動の会における重要を対しています。 会におけまる 重要を かけまる 解決を設定する という から できない いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっ	境、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式できる。	り幅広く 3 3 3 5 5 5 で行うたと 応 	技術とのだった。こついて事 ・問題の調 めのプレゼ の到達目標 枠組み・諸	かわり方を考察し、人間として、意 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意	
主意点 受業の原 〕 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u>	(4)エネルギ (1)エネルギ (1)エネルリギ (2)その該課 (3)当該は検討 投業を検討 授業業時間 多上の区分 ニング	テーに関係する女: としての責任所なる女: としての責任所なるる。 一の変換と現代がデー・環境についての課題にである。 ではいるではである。 ではないではできた。 ではないではいからはできた。 では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	全性や文化、境別と行動の会における重要を抽出するを抽出するを対して、関連を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対して、対理を対理を対して、対理を対理を対して、対理を対理を対して、対理を対理を対理を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	境、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式できる。	5幅広く 3 3 表 うさい 1 た 課題 5 。 で 行う た と の 週 授 業 の 調 で 文 献 調	技術とのだっていて事・問題の調かのプレゼの対達目標辞を記されている。 の 到達目標 を おっとりま	かわり方を考察し、人間として、意 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 『 注意	
主意点 受業の原 〕 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u>	(4)エスルギ (1)エネルギ (1)エネルリギ (1)エネルリギ (2)その該課 投業は検討 投業で動態 変素時間 多上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 学 3週 学	一に関係する女会としての責任所であると、 一の変換と現代するで、 一の変換と思えている。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	全性や文化、境別と行動の会における重要を抽出する。 会におけ調査を抽出する。 時期である。 時期である。 時期である。 時間である。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 での現状である。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 での現状である。 でである。 でである。 でである。 ででの現状である。 でのな。 でのな。 でのな。 でである。 でである。 でのな。 でのな。 でのな。 でのな。 でった。 でった。 でった。 でのこので、 でった。 でった。 での。 でった。 でで、 での。 でのな。 での。 での。 でった。 でった。 でった。 でっと。 でった。 でった。 でった。 でった。 でった。 でった。 でった。 でった	境、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式できる。	5 1 5 3 5 5 5 5 5 5 6 7 7 7 8 8 8 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	技術とのだっていて事 ・問題の調のプレゼ の到達目標 枠組み・13まであるからの内容からの	かわり方を考察し、人間として、意 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 証 記注意 ことめかた 記課題抽出例	
主意点 受業の原 〕 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u>	(4) エカル (4) エオル (1) エネル (1) エネネル (1) エネネル (2) 当業は検討 性的な業での 授授業 を上の区分 ニング 週 1 週	一に関係する女会としての責任あるーの変換と現代社デー・環境についての課題に基づき、課題値について時間にあからはじめ、動きであるという。 ICT 利用 「業内容」 ICT 利用 「業内容」 「ICT 利用 「なと学習形態にこってと学習形態にこってと学習形態にこってと学習形態にこってと学習形態にこってといる。	全性や文化、場別と行動の会における重要を抽出するを対しているでを抽出する。 ではいまでは、場合では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	境、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式できる。	55 35 35 35 35 35 35 35 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37	技術とのな こついて事 ・問題の調 めのプレゼ の到達目標 枠組み・りま 内容の ずの定義・	かわり方を考察し、人間として、意 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 ことめかた 課題抽出例 種類・多様性	
主意点 受業の原 〕 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u> 画	(4)エネルギ (1)エネルギ (1)エネルギ (1)エネルリギ (2)当該業は検討 授業業は 授業業の時 多上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 エネルリギ での時 での時 を上の区 デング	一に関係する女: としての責任ある一の変換と現代社デー・環境について環境についてではできた。課題について時間などはが調査について時間を対した時間がありませが調子を関係する学習ではできる学習が表した。 「本ルギーを関係する女: 「本ルギーを関係する女: 「なと学習を表現では、「ないではいて、「ないではいて、「ないではいる」と、「はいる」と、「はいる」と、「はいる」と、「ないないない。「ないないないない。」と、「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	全性や文化、境別と行動の 会における重要を抽出する。 一会に現状するを対して、 一般におけるでを抽出する。 一般におけるでをがある。 一般におけるでも、 一般におけるでも、 一般におけるでも、 一般におけるでも、 一般におけるでも、 一般により、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を、 一を	原、倫理性の観点かり指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定される ことを心掛けて行う て、発表・討論形式で 業を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対	53 3 5 た課題 1 た。 2 で行うたと 2 で行うたと 2 で行うたと 2 で行うたと 2 で行うたと 3 ででである。 3 でである。 3 でのである。 3 である。 4 である。 5 でのである。 5 でのである。 5 である。 5 でものである。 5 でものである。 5 でものである。 5 でものである。 5 でものである。 5 でものである。 5 でものである。 5 でものである。 5 でものである。 5 でものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでもので	技術とのなった。 こついて事 ・ 問題の の到達目標 かのプレゼ の到達目標 を変わら の中で の形態 と の形態 と	かわり方を考察し、人間として、意 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 課題抽出例 種類・多様性 変換の形態	
主意点 受業の原 」 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u> 画	(4)エスパイ者 エスパイ者 (1)エスの調課 (2)当業は検討 (2)当業は検討 授授業業 (3)当業は検討 授援業業 (3)当業は検討 授業業 (3)当業は検討 担当の の (3)当業は検討 が での時 の フ フ の の の の の の の の の の の の の の の の	一に関係する女: としての責任を表す。 一の変換と現代れ デー・環境について環境についで ではできっての間れでれの時間ができないである。 学生が調査学習のではである。 学生が調子ではできずる。 学生が調子ではできずる。 「アートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリー	全性や文化、場別と行動の 会における重要を抽出する。 一会におけ調査を抽出する。 を抽出する。 一般におけ調査をを対して、 一般におけ調査をを対して、 一般におけ調査をを対して、 一般におけ調査を を対して、 一般におけ調査を を対して、 一般におけ調査を を対して、 一般におけ調査を 一般におけ調査を 一般におけまする。 一般における。 一般における。 一般における。 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般におけ、 一般には、 一を、 一を、 一と、 一と、 一と、 一と、 一と、 一と、 一と、 一と、 一と、 一と	「境、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定される ることを心掛けて行う て、発表・討論形式で 業を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対	53 3 6 1 た 2 で	技術とのなる。 こついて事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かわり方を考察し、人間として、意 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 訓課題抽出例 種類・多様性 変換の形態 に関する討論	
主意点 受業の原 〕 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u> 画	(4) エルオ エス術者 エスイのは (1) エイの 1 (2) 当 2 性的 授業業 性的 受業業 を上の 区 アク コ週 コ週 コ週 コ週 コ週 コ週 コ週 コ週 コ週 コ週	一に関係する女: としての責任現代する女: 一の変換とはである。 一の変換とはではないでは、できたのではできた。 ではないではないではできた。 ではないではないではないではないではできまます。 学生事後ける学習が、またのでは、 学生のではできませます。 できままする学習が、またのでは、 できままする。 できままする。 できる学習が思いていて、 できる女はできます。 できままます。 できままする。 できる女はできます。 できままます。 できまます。 できままます。 できまます。 できままます。 できままます。 できままます。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	全性や又化、場合 (中) と行る重 会におけ、調る を抽出を対して、 を抽出を対して、 を抽出を対して、 を対して、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	「境、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定される ることを心掛けて行う て、発表・討論形式で 業を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対	55 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 3	技のかます。 では、	かわり方を考察し、人間として、意 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 決課題抽出例 種類・多様性 で変換の形態 に関する討論 寛に関する討論	
主意点 受業の原 〕 アクラ	属性・履作 -ィブラー <u>-</u> 画	(4) エルイ (1) エネイ (1) エネー (1) エネー (2) 当該は検 性的 授業業 性的 受験 受力 を 上の 区 シーング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 エ エ 5週 6週 エ エ エ 8週 エ エ エ 8週 エ エ エ 8週 8週 エ エ エ エ	一に関係する女会としての実施をしての実施をしての実施をしての実施をしての課題にでいる。 一の変換場には思いて時間にはいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	全性や又化、場別と行る重要を担当して、場別におけます。 会におけます を	「境、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定される ることを心掛けて行う て、発表・討論形式で 業を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対	55 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 3	及このいて ままれ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	かわり万を考察し、人間として、高 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 訓課題抽出例 種類・多様性 変換の形態 に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 き成原理の社会的位置づけ	
主意点 受業の原 コアクラ 受業計画	属性・履作 -ィブラー <u>-</u> 画	(4) エルイ (1) エネイ (1) エイクの (1) エイクの (2) 当業は検 性的 授業業 性的 受労 を上の 区分 こング 週 1週 エー 3週 学 4週 エー 5週 5週 エー 7週 エー 7週 エー 7週 思週	一に関係する女会としての責任現代する女会としての責任現代が責任。 一の変換とにごのはでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	全性や文化、類の 会に対しています。 会におけいます。 会におけいます。 を抽出を対しています。 を抽出を対しています。 を対しています。 を解決をでした。 はいまする。 にはいまる。 にはいなな。 にはいまる。 にはいまる。 にはいな。 にはいな。 にはいな。	「境、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定される ることを心掛けて行う て、発表・討論形式で 業を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対	55 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 35 3	及のかである。 では、このである。 では、このである。 では、このである。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	かわり万を考察し、人間として、高例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 課題抽出例 種類・多様性 変換の形態 に関する討論 に関する討論 に関する討論 に関する討論 に関する討論 に関する言言 に関する対 に対 に	
主意点 受業の原 コアクラ 受業計画	属性・履作 -ィブラー <u>-</u> 画	(4) エリー (4) エナー (5) 当業は大き (1) エイクの該課を (2) 当業は検での該理を (3) 授数な 業業 分 (3) 投資な 業業 分 (3) 担当 (3) 投資な 表別 (4) エーク (3) 担当 (4) エーク (5) 日本 (6) 日本 (7) 週 (7) 週 (8) 月 (9) 月 (10) 日 (一に関係する女会としての責任をしての責任をしての責任をしての責任をしての責任をしてのでからにといて時に基づらの課題にをしていて時にあった。では、本ルギーを対していて、ネルギーとは、システー・スルギーとは、システー・スルギーとは、システー・スルギーとは、システー・スルギーとは、システー・スルギーとは、システー・スルギーとは、システー・スルギーとは、システー・スルギーと、ステー・ストー・ステー・ステー・ステー・ステー・ステー・ステー・ステー・ステー・ステー・ステ	全 下	「境、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定される ることを心掛けて行う て、発表・討論形式で 業を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対	55 55 55 55 55 57 57 57 57 57 57 57 57 5	及このである。 では、このである。 では、このである。 では、このである。 では、このである。 では、このである。 では、このである。 では、このである。 では、このでは、このでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	かわり方を考察し、人間として、意例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 注意 注意 注意 注意 注意 にとめかた 課題抽出例 種類・多様性 主変換の形態 に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 言、成原理の社会的位置づけ :電気需要と供給システム なの原理と変換効率	
主意点 受業の原 コアクラ 受業計画	属性・履作 -ィブラー <u>-</u> 画	(4) は アイ (4) に (5) に (5	一に関係する女会としての責任現代する女会としての責任現代が責任。 一の変換とにごのはでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	全 下	「境、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定される ることを心掛けて行う て、発表・討論形式で 業を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対	53 3 5 6 た。 で行 応 週授業献査ネネネス気気カリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカ	及こついて ままれ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	かわり方を考察し、人間として、意例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 課題抽出例 種類・多様性 変換の形態 に関する討論 記成原理の社会的位置づけ ・電気需要と供給システム	
注意点 授業の原 ファクラ 授業計画	属性・履作 -ィブラー <u>-</u> 画	(4)は大き (4)は大き (1)エス・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・	一にていて、 一の変換では、 一の変換では、 一の変換では、 でいていていていていて、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	全性で大人で、 学性が力と行る重なと行る重なと行る重なと行る重なと行る重なを を明めたで、 は、判して、 は、対して、 は、対して、 は、対して、 は、対して、 は、対して、 は、対して、 は、対して、 は、対して、 は、対して、 に、が、が、が、が、が、が、が、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、	「境、倫理性の観点かか 力指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定される うため、その設定される こことを心掛けて行う て、発表・討論形式で 業を効率よくごなす。 こことをの事後にある こことを心力をして行う で、発表・討論形式で 業を効率よくこなす。 1 2	55 55 55 55 55 55 57 57 57 57 57 57 57 5	及こう・ めの の 枠査 内 ギギギネ ネ電電 発 の かって い の の 型組の 容のの の ーー・ボースス ス シース で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	かわり万を考察し、人間として、高例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 課題抽出例 種類・多様性 変換の形態 に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 意成原理の社会的位置づけ 電気需要と供給システム なの原理と変換効率 なの社会的な問題	
注意点 授業の原 ファクラ 授業計画	属性・履作 =ィブラーコ 画 1stQ	(4)は (1)工行 (1)エイの該は (1)エイの該は検での時分 (2)当業なり (2)当業なり (3)投資なり (2)当業は検での時分 (2)当業は検での時分 (3)担当 (3)担当 (3)担当 (4)はエースの該は検での時分 (3)担当 (3)担当 (3)担当 (3)担当 (3)担当 (4)日本のは (4)日本のは (5)日本のは (5)日本のは (6)日本のは (5)日本のは (7)日本のは (5)日本のは (7)日本のは (7)日本のは (7)日本の (7)日本のは (7)日本の (7)日本の (7)日本の (7)日本の (一に関係するとしてのでは、 としての実現されていていて、 でのででは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	全 下	原、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式で を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対 1 2 ステム及び蓄電 そ ステム及び蓄電 そ	53 3 5 3 5 6 7 6 7 7 8 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7	及こ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かわり方を考察し、人間として、意例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 課題抽出例 種類・多様性 変換の形態 に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 を対象 の社会的な問題 こムのに理と変換効率 このに理と変換効率 このに理と変換効率 このに理と変換効率 このに対した。 このに対したが対した。 このに対したが対した。 このに対したが対した。 このに対したが対した。 このに対したが対した。 このに対したが対したが対した。 このに対したが対したが対した。 このに対したが対したが対したが対した。 このに対したが対したが対したが対したが対したが対したが対したが対したが対したが対したが	
注意点 授業の原 ファクラ 授業計画	属性・履作 =ィブラーコ 画 1stQ	(4)は (1)エネイの (2)当業な 性的 授授 変 区 (3) 投放 業業業 少 週 1週 2週 3週 4週 5週 7週 8週 9週 10週 13週 13週 14週 15週 15週	一に関係するとしていて、 としての実現されているという。 でのででは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	全 下	原、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式で を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対 1 2 ステム及び蓄電 そ ステム及び蓄電 そ	53 3 5 3 5 6 7 6 7 7 8 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7	及こ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かわり万を考察し、人間として、高 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 課題抽出例 種類・多様性 変換の形態 に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 で成原理の社会的位置づけ 電気需要と供給システム なの原理と変換効率 なの社会的な問題 ・ムの社会的な問題 ・ムの社会的な問題の考察 ・ム・太陽光発電システム	
^{注意点} 授業の属	属性・履作 =ィブラーコ 画 1stQ	(4)は (1)工名 (2)当業な 性的授授 変 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (4)	一に大きなるととしている。 としてからは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	全 下	原、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式で を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対 1 2 ステム及び蓄電 そ ステム及び蓄電 そ	55 5 1.5。 で 応 週授文調工工工工電電火火原・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	及こ・・ めの かなで 内 ギギギギー・ ネネ電電発 発 ・ 差 でいて のの レー・ かん かん かん できる かん かん できる かん できる かん かん できる かん かん できる かん かん かん できる かん できる かん かん しょう かん	かわり万を考察し、人間として、高 例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 課題抽出例 種類・多様性 変換の形態 に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 意に関する討論 で規算を受験効率 の原理と変換効率 の社会的な問題 こムの社会的な問題 こムの社会的な問題の考察 こん、太陽光発電システム こと、大陽光発電システム	
注意点 授業の原 」アクラ	属性・履作 モイブラーニ 画 IstQ 2ndQ	(4)は (1)工名 (2)当業な 性的授授 変 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (3)投放 (4)	一に大きなるとしていて、 は、大きないでは、は、大きないでは、は、大きないでは、は、大きないでは、は、いまないでは、いまないでは、は、いまないでは、これでは、いまないでは、これでは、これないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	全 下	原、倫理性の観点かか の指針をコメントする 要性とその背後にある うため、その設定されることを心掛けて行う て、発表・討論形式で を効率よくこなす。 □ 遠隔授業対 1 2 ステム及び蓄電 そ ステム及び蓄電 そ	55 5 1.5。 で 応 週授文調工工工工電電火火原・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	及こ・・ めの かなで 内 ギギギギー・ ネネ電電発 発 ・ 差 でいて のの レー・ かん かん かん できる かん かん できる かん できる かん かん できる かん かん できる かん かん かん できる かん できる かん かん しょう かん	かわり方を考察し、人間として、意例を調査を行う。 査・取りまとめを行う。その際、定 ンテーション資料を作成する □ 実務経験のある教員による授 注意 とめかた 課題抽出例 種類・多様性 ・変換の形態 に関する討論 ・意に関する討論 ・意に関する討論 ・意に関する討論 ・意に関する討論 ・意の原理と変換効率 ・の社会的な問題 ・ムの社会的な問題 ・ム・太陽光発電システム ・システム ・システム ・システム ・・ホール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

総合評価割合	0	40	0	0	0	0	60	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	20	20
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20	40
分野横断的能 力	0	20	0	0	0	0	20	40